

事業名：健康づくり推進事業

保健センター 管理係

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける		
取組の基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(1) 健康増進活動の充実		
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助 補助金 事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民  
地域健康づくり推進員

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市民	人	119,777	119,333	119,333	118,776
対象指標 2 地域健康づくり推進員	人	15	15	18	18

手段（事務事業の内容、やり方）

① ころの健康づくり事業の開催（講演会、ゲートキーパー研修会等）  
 ② 江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」の普及啓発  
 ③ 健康づくりを進めるボランティアである地域健康づくり推進員、食生活改善推進員等の活動支援  
 ④ 地区別健康教育等  
 ⑤ その他健康相談等

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 ころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の実施回数	回	320	390	471	529
活動指標 2 地域健康づくり推進員事業の実施回数	回	13	68	73	74

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

正しい生活習慣や食生活の改善、運動などに対する意識を高め、健康づくりに取り組むことで健康寿命の延伸を図る。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 ころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の参加人数	人	2,488	4,182	6,606	8,800
成果指標 2 地域健康づくり推進員事業の参加人数	人	157	971	971	998

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	5,877	6,053	9,018	9,170
正職員人件費 (B)	千円	28,146	29,275	24,586	26,497
総事業費 (A+B)	千円	34,023	35,328	33,604	35,667

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ① ゲートキーパー養成研修、教育 ② 市内体育館等で「E-リズム」の実技指導 ③ 地域健康づくり推進員事業への支援、食生活改善推進員による食育活動 ④ 地区別健康教育等 ⑤ その他健康相談等	① 自殺対策事業費 334千円 ② E-リズム普及啓発事業費 459千円 ③ 地域健康づくり推進員事業活動費 食生活改善推進員事業委託費 1,032千円 ④ 地区別健康教育等経費 1,038千円 ⑤ その他健康相談等経費 6,086千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	健康づくり推進事業、健康相談事業、健康教育事業は対象及び意図が共通することから、取組内容や方向性がわかりやすいよう統合した。

事業名：健康都市推進事業

健康推進室参事（健康推進）

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(1) 健康増進活動の充実				
開始年度	平成30年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市民	人	119,777	119,333	119,333	118,776
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 啓発に要する事業経費	千円	837	797	2,826	1,209
活動指標 2 健康意識啓発の取組項目数	項目	6	9	12	13

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民一人ひとりの健康の保持・増進に向けた意識が高まる。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 健康を維持するために心掛けていることがある市民割合	%	78	89.2	90	90
成果指標 2					

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	837	797	3,531	1,209
正職員人件費 (B)	千円	7,607	6,083	6,146	15,674
総事業費 (A+B)	千円	8,444	6,880	9,677	16,883

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・野菜摂取推進等、食からの健康づくりの推進に向けた普及啓発 ・健康意識向上のための啓発イベント	・野菜摂取推進のための啓発費用 700千円 ・健康意識向上啓発イベント開催経費 500千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：成人検診推進事業

保健センター 管理係

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	47,142	45,179	45,442	45,584
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を行う。子宮がん検診は20歳以上、骨粗しょう症検診は30歳以上を対象に行い、それ以外の検診は40歳以上を対象として、個別検診、集団検診を実施する。

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1	検診実施件数	件	15,596	17,588	18,263	19,404
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

がん検診等を受けることにより、疾患の早期発見・早期治療が図られる。

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1	がん検診平均受診率	%	11.1	12.9	13.4	14.3
成果指標 2						

事業費の推移		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)		千円	69,570	80,178	90,817	88,315
正職員人件費 (B)		千円	19,018	12,166	15,366	14,928
総事業費 (A+B)		千円	88,588	92,344	106,183	103,243

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を委託して実施</li> <li>保健センターを会場にした集団検診では、早朝、土曜日・日曜日検診や女性限定の託児付レディース検診を実施</li> <li>集団検診の電話受付及びWEB予約受付、受診勧奨の業務を委託して実施</li> <li>検診結果管理、精密検査受診勧奨等の精度管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診等委託料 77,188千円</li> <li>検診受診者用リーフレット作成等 281千円</li> <li>電話等受付業務、受診勧奨等業務委託料 2,750千円</li> <li>検診結果管理、精密検査受診勧奨等にかかる経費 6,726千円</li> </ul>	

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：特定健康診査等事業

保健センター 管理係

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(5) 安定した社会保障制度運営の推進			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成20年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

40～74歳の江別市国民健康保険被保険者  
特定健診受診者の内特定保健指導該当者

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1	特定健診対象者	人	17,506	16,811	16,908	16,099
対象指標 2	特定保健指導対象者	人	507	507	582	518

手段（事務事業の内容、やり方）

医療機関及び健診実施機関へ特定健康診査の実施を委託  
パンフレット、電話及び訪問による受診勧奨の実施  
特定保健指導該当者には、市直営で特定保健指導を実施  
自治会に対する特定健康診査等推進事業補助を実施  
・補助根拠：江別市国民健康保険特定健康診査等推進事業補助金交付要綱  
・補助対象事業及び金額：送迎バス等・・・基本額20,000円+参加人数×500円  
結果説明会・・・基本額 5,000円+参加人数×100円

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1	特定健診受診者数	人	4,387	4,400	4,568	4,625
活動指標 2	特定保健指導利用者数	人	189	221	211	229

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

特定健診受診率と特定保健指導利用率の向上を図り、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病を早期に発見し、適切な医療や生活習慣の改善により重症化を予防する。

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1	特定健診受診率（事務事業評価時点）	%	25.1	26.2	28	28.7
成果指標 2	特定保健指導利用率	%	37.3	43.6	41.3	44.2

事業費の推移		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)		千円	61,369	64,670	73,835	72,350
正職員人件費 (B)		千円	19,778	19,010	19,208	18,660
総事業費 (A+B)		千円	81,147	83,680	93,043	91,010

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査</li> <li>特定保健指導</li> <li>未受診者への受診勧奨</li> <li>通院中未受診者へののみなし健診勧奨</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健康診査 48,139千円</li> <li>特定保健指導 6,626千円</li> <li>未受診者への受診勧奨 10,906千円</li> <li>通院中未受診者へののみなし健診勧奨 1,723千円</li> </ul>	

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：一般介護予防事業

介護保険課参事（地域支援事業）

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(4) 高齢者福祉の充実			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

介護保険第1号被保険者（65歳以上の市民）

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1	65歳以上の市民	人	37,553	37,952	37,952	38,246
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・介護予防教室及び介護予防出前講話の実施
- ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び通いの場への専門職派遣
- ・介護予防サポーターの養成
- ・介護予防体操の普及啓発

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1	介護予防出前講話の開催回数	回	20	37	42	80
活動指標 2	通いの場等への専門職派遣回数	回	0	7	14	32

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・生活機能の維持・向上に向けた自発的な取組が実践される。
- ・介護予防に資する通いの場への参加が拡大する。

指標名		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1	介護予防出前講話の受講人数	人	362	754	988	1,200
成果指標 2	通いの場等での専門職講話の受講人数	人	0	105	243	320

事業費の推移		単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)		千円	3,979	4,377	6,874	7,538
正職員人件費 (B)		千円	2,282	2,281	2,305	2,239
総事業費 (A+B)		千円	6,261	6,658	9,179	9,777

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）				
6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職を活用した介護予防教室の開催</li> <li>・住民団体等への介護予防出前講話の実施</li> <li>・住民団体の通いの場の立ち上げ支援及び専門職派遣</li> <li>・介護予防サポーター講座開催</li> <li>・フレイル予防講演会等の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防教室・出前講話の開催経費</li> <li>・通いの場への専門職派遣等に係る経費</li> <li>・介護予防サポーター養成に係る経費</li> <li>・フレイル予防講演会等の開催経費</li> </ul>	5,511千円	1,275千円	415千円	337千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名： 高齢者保健・介護予防一体的実施推進事業 保健センター 管理係

政策	3 福祉・保健・医療			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	令和 3年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

65歳以上の市民

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1	65歳以上の市民	37,553	37,952	37,952	38,246
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握
- ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談
- ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック
- ・後期高齢者への生活習慣病重症化および低栄養予防のための個別支援

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算	
活動指標 1	専門職派遣による健康教育回数	回	6	33	32	34
活動指標 2	フレイルチェック実施人数	人	388	578	360	910

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、健康寿命の延伸を図る

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算	
成果指標 1	専門職派遣による健康教育・相談延べ人数	人	120	741	703	739
成果指標 2	重症化予防等の個別支援実施人数	人	135	336	299	425

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	2,820	3,201	5,388	8,673
正職員人件費 (B)	千円	7,607	7,604	7,683	7,464
総事業費 (A+B)	千円	10,427	10,805	13,071	16,137

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握 ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談 ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック ・後期高齢者への生活習慣病重症化および低栄養予防のための個別支援 ・健診未受診者等健康状態不明者の実態把握および医療・介護サービス等への接続	・データ分析・企画調整等にかかる経費 2,961千円 ・通いの場等への健康教育・健康相談経費 564千円 ・後期高齢者質問票によるフレイルチェック 1,251千円 ・重症化予防等の個別支援にかかる経費 1,031千円 ・健康状態不明者支援 2,866千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	R 6年度から、健診未受診等の健康状態不明者の状況把握によるハイリスク者の明確化および必要なサービスへの接続のための支援を開始する。

事業名：生涯活躍のまち推進事業

政策推進課 主査（政策推進）

政策	8 協働・共生			戦略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の基本方針	(2) 共生社会の形成			具体的施策	(3) 多様性を認め合う社会意識の醸成				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市民	人	119,777	119,333	119,333	118,776
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・地域課題・ニーズの収集や、イベント等の実施といった役割を担うコーディネーターを配置する。
- ・生涯活躍のまちを広く周知するためのPRを実施する。
- ・拠点地域を中心とした地域交流事業を実施する。
- ・障がい者の就労環境の充実のため、民間企業との連携会議や福祉事業所合同説明会等を開催する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 生涯活躍のまち関連イベント開催回数	回	44	78	82	73
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民が住み慣れた地域で、生涯にわたり医療・介護サービスの充実や生活利便性が確保され、安心した生活ができる。
- ・中高年齢者、若年層、障がい者など多様な主体の交流による「共生のまち」を実現する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 拠点地域を訪れた人数	人	104,123	100,764	100,000	100,000
成果指標 2					

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	8,845	8,635	8,551	7,285
正職員人件費 (B)	千円	19,018	11,406	7,683	9,703
総事業費 (A+B)	千円	27,863	20,041	16,234	16,988

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・コーディネーターの配置と地域交流 ・障がい者就労環境充実のための取組 ・生涯活躍のまちPR	6,548千円 234千円 243千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	